

# 二化螟虫第1化期の發蛾最盛日の早晚と 氣象との關係に就いて

立 石 巖

佐賀縣立農事試驗場

---

二化螟虫第1化期の發蛾最盛日は年により早晚があるが、これを統計的にみると氣象とかなり密接な關係

がある。最盛日の早晚と氣象との關係に就いては、既に石倉技官の發表があるが、こゝでは二日市に於ける

昭和18年～23年(20年は豫察燈の成績がないため除く)の5ヶ年間の調査成績に基き、二化螟虫の第1化期の發蛾最盛日の早晚と關係ある氣象要素に就いて述べる。

第1表 二日市に就ける二化螟虫第1化期の發蛾最盛日の早晚と氣温との關係

氣象要素	相關係數	氣象要素	相關係數
2月の平均氣温	- 0.629	2月の氣温較差	+ 0.539
3月の平均氣温	- 0.327	3月の氣温較差	+ 0.267
4月の平均氣温	- 0.495	4月の氣温較差	+ 0.531
5月の平均氣温	+ 0.141	5月の氣温較差	+ 0.102
6月上中旬平均氣温	+ 0.133	6月上中旬氣温較差	+ 0.968

第1表に示すやうに月平均氣温と最盛日の早晚とは負の相關があり、2月の平均氣温とは-0.627のかなり密接な關係がある。3月以降の平均氣温とは4月に-0.495の相關があるが、5月及び6月上中旬の平均氣温との間には最盛日早晚との相關は認められない。

氣温較差と最盛日の早晚とは正の相關があり6月上中旬の氣温較差とは+0.968の高い相關がある。

第2表 二日市に於ける二化螟虫第1化期の發蛾最盛日の早晚と降水量及び温度との關係

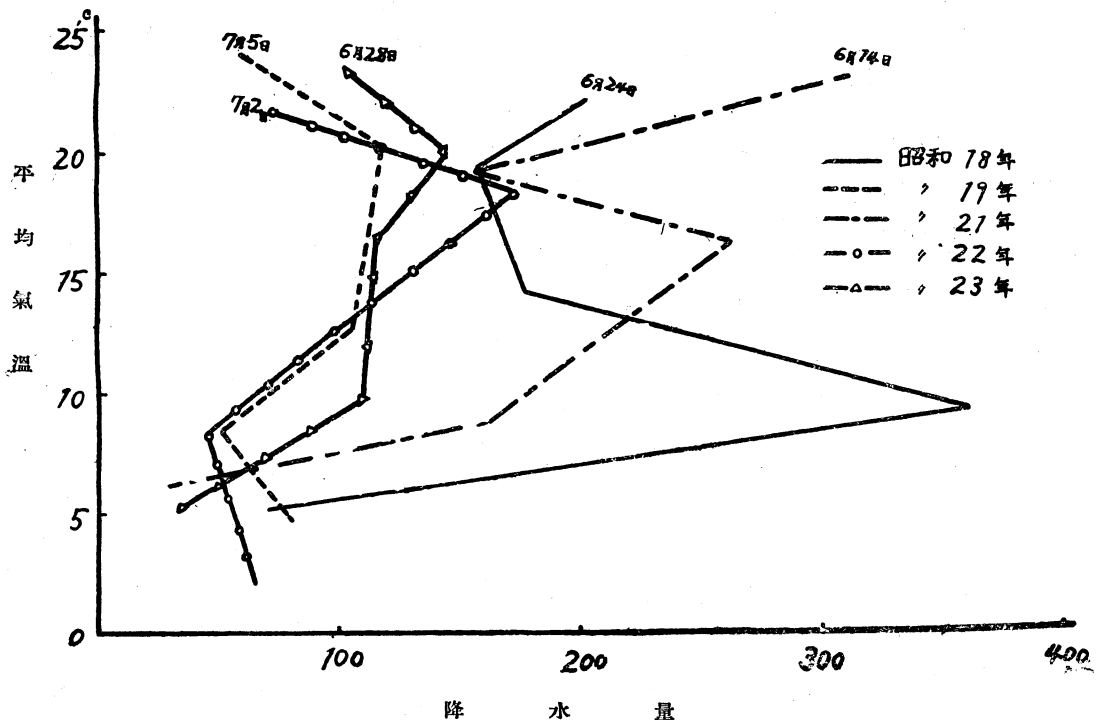
氣象要素	相關係數	氣象要素	相關係數
2月の總降水量	+ 0.533	2月の平均湿度	- 0.392
3月の總降水量	- 0.827	3月の平均湿度	- 0.550
4月の總降水量	- 0.962	4月の平均湿度	- 0.451
5月の總降水量	- 0.048	5月の平均湿度	- 0.474
6月(上中旬)の總降水量	- 0.986	6月(上中旬)の平均湿度	- 0.682

二化螟虫の越冬虫體を潤す水濕には、降雨と空氣湿度とあつて、最盛日の早晚と降水量との關係は越冬期の2月の降水量と+0.533の正の相關を示してゐる。3月以降の降水量とは、3月-0.827、4月-0.962の負の高い相關があり、6月上中旬の蛹期の降水量とは更に高い-0.982の相關がある。空氣湿度に於いても負の相關があり、6月上中旬の湿度とは-0.682の密接な關係がある。

昭和18年～23年(20年を除く)に於ける第1化期の發蛾最盛日の早かつた年と、晚かつた年の雨温線を

二日市に於ける二化螟虫第1化期の發蛾最盛日の早かつた年と晚かつた年の雨温線圖

備考(圖中の月日は) 當該年の發蛾最盛日



---

比較すると、最盛日の早かつた年の雨温線は右に傾き(降水量多い)、最盛日の晚かつた年の雨温線は左に傾いてゐる。

第1化期の發蛾最盛日の早晚と氣象との關係を以上の相關係數から考察すると、二日市に於いて越冬期の2月の低温及び降水量の多い時は第1化期の發蛾最盛

日は遅れる傾向があるが、最盛日の早晚と最も密接な關係のあるのは、3月、4月の降水量と、6月上中旬の氣温較差及び降水量であつて、3月から6月中にかけて氣温較差が大きく降雨の少いほど、換言すれば日照多く乾燥の年程第1化期の最盛日は遅れ、日照少く、降雨の多い年は早くなると謂へる。

---